



宇部幸楽苑広報紙

幸楽苑だより

夏号

発行：介護老人保健施設 宇部幸楽苑

発行日：平成28年7月1日

TEL 0836-51-3113 FAX 0836-51-5522

安全に過ごしていた だくために

宇部幸楽苑 看護師長
松永須美恵

高齢者施設では、利用者様に快適で安全なサービスを提供するために、リスク管理が大変重要です。

当苑では、全老健認定資格を取得したリスクマネージャーを中心に、リスク委員会(毎月一回定例)、インシデント・アクシデント報告、KYT研修(毎月一回等、さまざま)なリスクマネジメントに取り組んでいます。

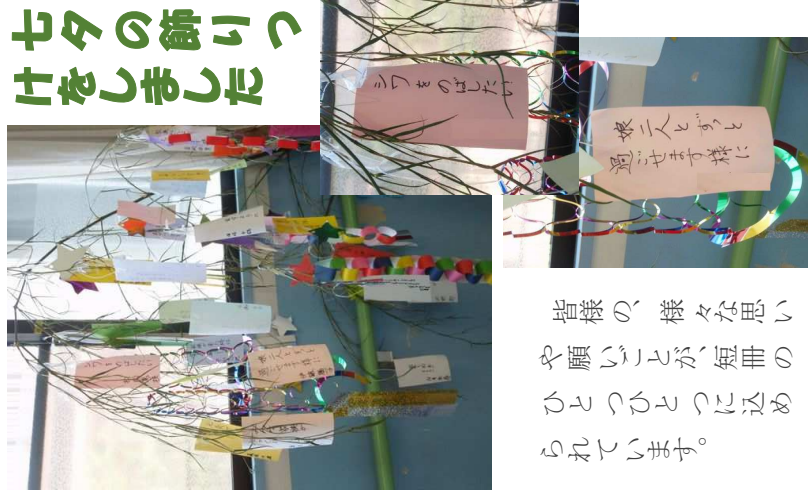
高齢の利用者様は、転倒・転落により、骨折され入院や手術を余儀なくされるという事態に陥りがちです。その要因については、身体的、能力的、認知、生活環境等複雑ですが、ほとんどの場合、多大な身体的、精神的苦痛と共にその後の生活の質を低下させてしまいます。そのため今年度は「転倒・転落を防ぎ骨折をさせない」を当苑の目標に掲げ、職員も「車椅子移乗時、手・足の位置を確認する」「車椅子のブレーキの確認をす

る」「靴をきちんと履けているか確認する」等々、個人目標を明確に決めました。個人目標は、職員が目につく場所に掲示し、また、朝と夕の申し送り時にそれぞれの「個人目標」を発表しています。

老健は、医師、看護、介護、リハビリ、管理栄養士、相談員、ケアマネ等多くの専門職が連携・協働しながら、日々利用者様と関わっています。職員が専門職として個人目標を実践すれば、きっと成果にも繋がると思っています。

※KYT：危険予知訓練

七夕の飾りつけをしました



皆様の、様々な思いや願いごとが、短冊のひとつひとつに込められています。

基本理念

私たちはサービス提供者として、常に、地域社会における入所者様・ご家族並びに利用者の方の立場に立って考え、最善の行動を致します。

健康管理

当苑では、入苑時より、看護師による健康チェックのほか、可能な範囲での健康診断を定期的に行い、利用者の方々が、入所中に安心してより健康的な生活を送れるようサポートしています。

また、急変の際には、協力病院等との医療連携により、早急な対応がとれる体制をとっています。



◆入所時検査◆

入所時に必ず行う検査です。

体温、血圧、脈拍等の基本的なバイタルサインのチェックの他、体重、握力等の身体計測、血液検査、検尿、頭部CT、胸部レントゲン検査、心電図等の各種検査を行い、現在の健康状態や治療中の疾患の状態等をチェックします。全身の皮膚の状態や歯牙の状態等も、この時にひと通り確認します。

◆定期検査◆

年一回、定期的健康診断を行います。それ以外にも、定期的な観察が必要な疾患の方の場合には、担当医の指示のもと、必要な検査を、必要な間隔で実施していきます。

◆毎日の健康チェック◆

毎朝、体温、血圧、脈拍等の基本的なバイタルサインのチェックを行い、その日の体調を確認します。

◆医師による診察◆

介護老人保健施設には、常勤の医師の配置が定められており、健康チェック等で異状が見られた場合には、医師への報告が行われます。状態よっては、診察や検査が行われます。

◆医療連携◆

転倒等による骨折、病状の悪化等により、緊急の対応や専門的な医療が必要となった場合には、隣接の宇部リハビリテーション病院をはじめ、指定の協力病院、救急病院等との医療連携により対応し

ます。

当苑の指定協力病院は

- ・阿知須同仁病院
- ・片倉病院

です。



ホームページで、当苑の情報、地図等を確認できます。

職員採用情報、過去の「幸楽苑だより」等もご覧になれます。

ホームページアドレスは、

<http://ube-kourakuen.seesaa.net/>



このQRコードを読み込むことで、スマホや携帯でも当苑のブログをご覧になれます。

編集後記

毎年、七夕には、利用者の皆様のお願い事を、それぞれの短冊に書いていただいています。今回、皆様の短冊には、「元気で過ごせますように」皆が幸せでありますように」というものから、なかには「わがびますように」というものまでありました。

私も7日には夜空を見上げてみようと思います。今年は星空が見られるでしょうか…。

梅雨が明けると、いよいよ暑い夏がやってきます。今年の夏は猛暑になると、よく耳にしますが、皆様どうぞご自愛くださいませ。

香田

